

<令和4年度 資料館事業計画(案)>

1. 展示及び展覧会

(1) 企画展

①ミニ展示 3回資料館ロビーを使い展示

5月～7月 「松川町の神社と御柱祭」 (現在展示中)

本年度は7年に一度の御柱祭の年なので、松川町の神社の中で御柱祭を実施している5つの神社の様子や今までの御柱祭の歴史などを、写真を収集して紹介。パンフレットを作成し、自由に持って行ってもらう。

「松川町の石造群」 (現在展示中)

1階から資料館へ上がる階段を利用し、松川町は石造群が比較的多くあるので紹介する。

9～11月 「松川町資料館」30周年記念展示

平成4年に開館して30周年になる資料館について、開館の様子や30年内の展示の歴史や、活動の歴史を紹介する。来年度図書館と共に改善工事が行われるので、今までの運営を振り返り、今後の資料館の開館方針を考え示す。

2月～3月 「未定」

(2) 特別展

①「素敵な仏画と縁起絵展 伊勢神宮奉納画家 松尾隆康作品展覧会」

本年度も展示申し込みがありそうなので、申し込み次第計画する。(1月頃)

②松川町文化祭(松川町文化協会)

昨年度は展示されなかったが本年度は先行予約があった。

10月27日(木) 前日準備 28日(金)～30日(日) 公開

③その他 展示希望があれば応じる。

(3) 常設展示の一部展示替え

①写真資料の改訂

写真が古くなり見づらいものなど、再撮影をするなどして交換する。

②民俗資料の展示及び配置替え

収蔵庫に所蔵している民具を出して入れ替えたり、展示配置を替えたりする。

2. 教育普及・学習援助

(1) 中学生の職場体験学習援助（希望があれば実施 日程は未定）

ボランティアも必要に応じて、お願いをしていく。

(2) 小・中学校の地域学習援助、教職員の地域教材作成援助

小・中学校の社会科学習、総合的な学習での地域素材等を整備し、学習援助できるようにしていく。

(3) 公民館の地域学習・講座との連携

(4) 児童・生徒ふるさと学習副読本『ふるさと 松川町』活用への協力

(5) 地域からの要請に応えていく

(6) 資料館ホールにおいてある文化財等パズルや展示クイズなど、児童・生徒による利用が継続されており、資料館を子どもたちに理解して利用してもらうことに役立っているので、改善しつつさらに広げていく。

3. 広報活動

(1) 松川町ホームページで企画展・特別展などについて随時掲載し広報を行う。

その他松川町の歴史、文化財に関心を持ってもらえるよう更新を行っていく。

- (2) 「公民館報」に掲載 「松川町今昔 ～資料館だより～」
資料館所蔵の史料をもとに、松川町のいろいろなことを紹介していく。
- (3) 展示や行事などについて、チャンネル・ユーや飯田・下伊那の新聞社に依頼し、掲載したり取材したりしてもらう。

4. その他

- (1) 収蔵史料等の整理（収納庫の整理）

①寄贈・寄託史料のうち未整理のものを整理して目録化する。

旧公民館主事・社会教育主事「松下 拓」さんより寄贈された書籍などを整理して目録化した。

町内の様々な施設や個人宅から、史料・資料の整理や寄贈の話があれば、できるかぎり協力していく。

②保存されている様々な写真の整理

寄贈されて整理できていない古い写真など、できる限り整理して利用できるようにする。

③次年度施設の改築等があるので、松川町以外の資料など整理して、それぞれ引き渡すようにする。

④現在全国で検討が始まっている、役場史料（公文書）の保存・公開について、総務課と連携して考えていく。

- (2) 次年度施設の改築等があるので、関連して現在の展示施設の改善について考えていく。

(3) 窓口管理補助員

2名の方々と相談しつつ、休日などの窓口管理を進めている。

窓口管理補助員	小平純久	日曜日
	宮下義雄	祝日 係職員が勤務できない日

(4) 各種問い合わせへの対応

(5) 他団体との連携

- ・松川町史学会と連携
- ・松川町文化協会との連携
- ・信州ミュージアム・ネットワーク「信州と遊ぼう！」企画協力
内容を変更してオンラインでできる企画に協力をしていく。